

施策番号	施 策 名	予算額(百万円)		
553	みえ歴史街道構想の推進	64		
<p>【2010年度の目標】  歴史街道を活用して地域の自然や歴史、文化、景観の継承、再生を進めることで、魅力ある地域づくりが進み、地域の人びとが住むことに誇りと愛着を持つとともに、県内外の人びととの交流が活発になっています。</p>				
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標	2010年度の目標
(みえ歴史街道構想の)推進計画の策定と積極的な事業実施	-	伊賀地域で策定組織整備(東紀州2圏域は策定済み)	おおむね各生活創造圏で推進計画の策定に着手しています。	概ね各生活創造圏で推進計画を策定するとともに、先導的地域においては基盤事業を完了し、また、その他の地域でも積極的な事業が展開されています。

#### これまでの取組

歴史街道構想に基づき様々な事業を総合的に展開するため、東紀州を除く各生活創造圏で地域の住民や市町村等と一体となり、それぞれの地域特性を活かした推進計画の策定に取り組んできました。その結果、津・久居、松阪・紀勢、伊賀の3生活創造圏では平成12年度中に策定が完了する見通しとなりました。

また、構想を推進するための基礎資料となるサイン整備のガイドラインやウォーキングマップの作成等に取り組んできました。

#### 平成13年度の取組

平成13年度においては、推進計画の策定が完了していない桑名・員弁、四日市、鈴鹿・龜山、伊勢志摩の4生活創造圏について、引き続き策定に取り組むとともに、平成12年度中に策定が完了する見通しの3生活創造圏については、住民等地域が主体となって推進計画に基づく事業が展開されるため、その進行管理等を行う地域別推進組織の運営に対し支援を行います。

また、平成13年度は「東海道宿場・伝馬制度制定400周年」にあたることから、街道沿線の6市町等と協働して記念事業を実施します。

#### 主な事業

##### 1 歴史街道ワーキング事業 (10,319(10,319)千円)

【(101)みえ歴史街道構想の総合的な取組みと推進計画の策定】〔生活部〕

住民等地域が主体となって、歴史街道構想の実現を図るため、街道構想の推進計画を各生活創造圏で策定するとともに、それらの計画を推進していきます。

##### 2(新)地域のええとこさがし事業 (1,050(1,050)千円)

地域予算

【(101)みえ歴史街道構想の総合的な取組みと推進計画の策定】

〔津地方県民局、生活部〕

歴史街道構想推進の一環として、「歴史街道ルートガイド」を市町村と協働で作成し、地域内の歴史街道の代表的なルートや見どころを紹介するとともに、地域の「ええとこ」を情報発信します。

- 3 (新) 東海道宿場・伝馬制度制定400周年記念事業 (51,141(0)千円)  
地域予算 【(601) 交流を生み出す地域づくり事業】〔北勢県民局、生活部〕  
東海道の宿場・伝馬制度制定400周年を記念して、街道沿線の6市町、住民、企業等との協働によりウォークイベント等を実施します。

#### 主な見直し項目

博人館整備事業は、事業目的達成のため廃止